

Back Number

本論文は

世界経済評論 2021 年11/12月号

(2021 年 11 月発行)

掲載の記事です



世界経済評論 定期購読のご案内

年間購読料

1,320円×6冊=7,920円

6,600円

税込

17%

送料無料

OFF

富士山マガジンサービス限定特典

※通巻682号以降

定期購読
期間中

デジタル版バックナンバー 読み放題!!



世界経済評論 定期購読



0120-223-223

[24時間・年中無休]

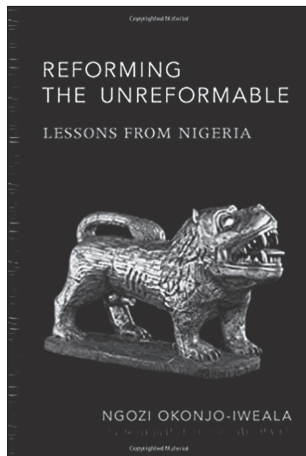
お支払い方法

Webでお申込みの場合はクレジットカード・銀行振込・コンビニ払いからお選びいただけます。
お電話でお申込みの場合は銀行振込・コンビニ払いのみとなります。

Fujisan.co.jp
雑誌のオンライン書店

Reforming the Unreformable : Lessons from Nigeria

外務省 前・経済局国際貿易課長 安部 憲明



[著者] Ngozi Okonjo-Iweala
[発行] The MIT Press, 2012年
[判型] ハードカバー, 216ページ
[価格] 4,200円程度

世界貿易機関 (WTO) は、改革の必要性が叫ばれて久しい。本書 (『改革不可能なことを改革する: ナイジェリアからの教訓』) は、本年3月、WTO 事務局長に就任した著者 (ンゴジ・オコンジョ=イウェアラ) による母国ナイジェリアの財務相時代の回顧録である。WTO で途上国出身かつ女性初となるトップは、母国の外相、世銀専務理事、最近は新型コロナで脚光を浴びた「Gavi ワクチンアライアンス」理事会議長など輝かしい略歴の持ち主だ。

ところがこの人物、改革家・国際派・交渉家だが決して「貿易屋」ではない。WTO の歴代5名、そして今回選挙の対抗馬7名全員が貿易のプロ中のプロ。にもかかわらず「自由貿易の門番」に「素人」である著者が就いたという事実は、強い地頭 (ぢあたま) を持ち、前例や慣行にとらわれないアウトサイダーこそが真の改革を実現できる、そして改革の極意は世の中の

様々な組織・経営改革などに広く応用できる、という真理の一面を表している。

著者は、約30年に及ぶ軍政後初めて民選されたオバサンジョ大統領に請われ、4年間 (2003年~06年)、財務相を務めた。「手の施しようがなかった」と振り返る母国の行財政改革、インフレ抑制、汚職根絶、原油依存経済からの脱却を柱とした経済構造改革、対外債務の削減等に荒療治で臨み、ナイジェリアの経済社会を安定した発展軌道に乗せることに成功した。

本書は、改革者に向けた実用的な助言に溢れた指南書でもある。著者は反対派との間で七転八倒し、エリートを手なづけ、一般国民を味方にし、国際社会の支援を取りつけた。この経験を凝縮し「改革の教訓」10か条にまとめている。

ネタばれの誹りを承知で、評者が若干補足した10項目を一息で紹介すれば次のとおりである。①改革には、戦略、綿密な計画、具体的な成果を書き込んだ「台本」が必須だ。②多方面との直接かつ粘り強いコミュニケーションが重要だ。③結果にこだわられ、そして市民社会を参画させよ。④優秀で忠誠心の高い人材のチームを作れ。⑤指導者の政治的意思が重要だ (著者は、選挙が近づき集票に血道をあげた大統領とのすれ違いが原因で辞任することになる)。⑥手近で早めの戦果を目指せ。⑦戦線を広げすぎるな (成就の秘訣は、反対派に対する分断と個別撃破にある)。⑧経済改革は政治そのものだ、勝ち組と負け組を洞察せよ。⑨外圧や逆に国外の味方を使え、ただし周到に。⑩成功を管理せよ (嫉妬や怨嗟の芽を摘むべし、華々しい成果が生む国民の過剰な期待や反動を防ぐべし)。

著者の今の標的はWTO改革だ。多国間主義の象徴であるWTO、さらには彼女の職業人生そのものである「改革」への国際社会の信任を繋ぎとめることへの重責が双肩に重くのしかかる。本書の読者が、就任以降の意欲的な著者の言動にX線を当てるならば、これらの教訓が著者の指導力を支える頑強な骨格として白く浮かび上がってくるだろう。しかし、いま必要なのは、改革の秘策ではなく、自然光の下でも万民の目に映る具体的な成果だ。これを最も強く認識しているのも、また著者本人だろう。

(あべ のりあき)